大阪大学
THE UNIVERSITY OF OSAKA

Press Release

イベント通知

2026 年 6 月 19 日

＼世界をリードする3次元造形(AM)の産学連携拠点がさらに進化！／

接合科学研究所　多次元造形研究センター2号館 リニューアル開所記念式典のお知らせ

―経産省採択事業により整備された産学融合拠点が本格稼働―

【7/3(金)13時～式典@吹田キャンパス】

❖ 概要

大阪大学接合科学研究所は、日本を代表する3次元造形(AM:Additive Manufacturing)の産学連携拠点として、昨年度の 1 号館に続き、多次元造形研究センター2号館の改修完了を記念して、7月3日(金)13時から記念式典を執り行います。



多次元造形研究センター2 号館

本リニューアルは、経済産業省の「地域大学のインキュベーション・産学融合拠点の整備」に採択された「3次元造形／接合分離産学融合拠点」の整備事業(2025 年 6 月 2 日プレスリリース)として実施されたものです。本事業では、多次元造形研究センター2号館の改修を通じて、3次元造形技術と接合分離統合技術を核とする産学融合拠点の形成が進められてきました。

接合科学研究所は、30年以上にわたり3次元造形(AM)研究を推進し、青色レーザ造形をはじめ固相金属造形やセラミック光造形などの世界を牽引する技術を多数有しています。昨年度の1号館リニューアルに続き、このたび2号館の整備が完了したことで、研究開発から実証・社会実装までを一体的に担う拠点として大きく発展します。2号館でも、企業との共同研究を促進する実証環境やオープンラボを整備し、大学の研究シーズを実用化につなげる機能を強化しました。これにより、持続可能な資源循環社会の実現に貢献するとともに、大阪・関西から次世代ものづくり技術の創出を加速します。

式典終了後には、式典出席者及びメディアの皆様向けに、接合研の技術に関する見学会を実施します。つきましては、多次元造形研究センター2号館の積極的なご周知と開所式典当日のご取材・ご出席をお願い申し上げます。

ご取材いただける場合は、会場設営の関係上、6月29日(月)17時までに次ページの Web 登録フォームからお申し込みをお願いいたします。

❖ リニューアル開所式概要

【日時】 7月3日(金) 13:00 ～ 14:00 (12:00 開場)
【場所】 大阪大学接合科学研究所　荒田記念館大ホール
※会場へのアクセスは 3 ページに掲載しています
【式次第】
開会の挨拶
熊ノ郷　淳 （大阪大学総長）

来賓挨拶
　菊川　人吾（経済産業省 イノベーション・環境局長）
写真撮影
概要説明
　藤井　英俊（接合科学研究所 所長・教授）
記念講演「食の立体造形学 ― 3D プリントが変える肉の工業化」
　松﨑　典弥（大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 教授）

※式典終了後、式典出席者及びメディアの皆様向け見学会を実施します。

❖ 多次元造形研究センター2号館のリニューアル内容について

本事業による2号館整備では、産学融合拠点としての機能強化を目的に、以下の整備を実施しました。

（1）企業との共同研究・実証を可能とするオープンラボの整備

（2）造形部品を溶接接合して構造化する際に生じる、加熱冷却や多軸負荷などの極限現象を再現しつつ観察できるだけでなく、分離分解を達成する諸条件の最適化検討ができる「3次元造形／接合分離シミュレーター」の導入

❖ 今後の展開

多次元造形研究センターでは、1号館及び2号館を活用し、以下の取組を推進します。

（1）独創的な AM 技術（マルチビーム AM、固相 AM、セラミックス AM 等）のさらなる開発及び高度化

（2）産学官連携・スタートアップ創出による研究シーズの実用化

（3）高度な資源循環を実現する革新的ものづくりプロセスの構築

（4）地域企業・公的機関との連携によるイノベーション創出拠点の形成